

GENIAC-PRIZE(懸賞金活用型プログラム) の公募開始

経産省等の関係省庁等と協力し、R8年度「エッセンシャルワーカーの人手不足解消に資するAIを活用した業務プロセス改革実証コンテスト」においてインフラ分野での実証事例公募を実施。

NEDO 懸賞金型活用プログラム

GENIAC PRIZE 2026

想像し、
解放し、
創造する。

懸賞金
+計算リソース等

総額 約 10 億円

結果発表
2027年3月末

GENIAC PRIZE

GENIAC PRIZEは、生成AIの社会実装を目的に
経済産業省とNEDOが立ち上げたプロジェクトです。
生成AIによる解決が望まれるテーマに即した具体的なニーズに基づき
生成AIサービスを開発・実証・応募いただき、審査を経て成果に応じた懸賞金を授与します。

企業・団体対象コンテスト	学生対象コンテスト						
テーマ エッセンシャルワーカーの 人手不足解消に資する AIを活用した業務プロセス改革 生成AIを活用したエッセンシャルサービス業における 人手不足の課題解消に資する提案 (AIエージェントシステムの開発/実証成果) 応募対象 日本国内の法人、団体および 農業・林業・漁業経営体(個人を含む) ただし、応募者はユーザー企業であることが条件 懸賞金 <table border="1"> <tr><td>1位: 1億円</td></tr> <tr><td>2位: 8,000万円</td></tr> <tr><td>3位: 6,000万円</td></tr> <tr><td>4位: 4,000万円</td></tr> <tr><td>5位: 2,000万円</td></tr> </table> 総額 6億円 審査員特別賞: 総額3億円程度(複数者) 説明会 オンライン開催 日時 6月12日(金) 13:00-14:30 https://events.teams.microsoft.com/event/017d7e9f-0473-4f2a-bcd0-ee8cc5b379d3@2dfb210b-4d21-4268-9559-72926144c918	1位: 1億円	2位: 8,000万円	3位: 6,000万円	4位: 4,000万円	5位: 2,000万円	テーマ フィジカルAIに向けた 開発者育成(学生)のための 公開型の基盤モデル開発 フィジカルAI領域における、AI基盤モデル開発を行う 懸賞金型学生対象コンテスト 応募対象 12歳~29歳の学生 ※12歳未満であっても応募を認める場合あり 懸賞金 <table border="1"> <tr><td>総額 3000万円</td></tr> </table> 優秀チーム(1-3位) 審査員特別賞 説明会 オンライン開催 日時 6月23日(火) 18:30-20:00 https://events.teams.microsoft.com/event/5602f2b-8487-465a-9aa1-6859400aee35@2dfb210b-4d21-4268-9559-72926144c918	総額 3000万円
1位: 1億円							
2位: 8,000万円							
3位: 6,000万円							
4位: 4,000万円							
5位: 2,000万円							
総額 3000万円							

応募対象者

AIを利用して課題解決を行うユーザー

法人：企業、団体、研究機関等
(AI開発者もユーザーとペアで応募可能)

応募期間

概要資料

9月末まで

開発・実証成果

11月末まで

詳細はHPへ >>



- GENIAC-PRIZE (懸賞金活用型プログラム) は、生成AIサービスの社会実装を目的に、R7年度から経産省・NEDO中心に実施。
- R8年度の民領域 (特定業界の社会課題解決に資するAI開発) の取組として、国土交通省インフラ分野のエッセンシャルワーカーの人手不足解消に資する AIエージェント/フィジカルAI を広く募集する。

- 5月29日公募開始 (R9.3成果公表) -

審査方法イメージ

(重複受賞も可)

○共通審査項目

(エッセンシャルワーカーの人手不足解消)

- ・業務の代替困難性
- ・社会課題への即効性
- ・国民生活や他産業への影響度

<必須要件>
国産AIモデル (LLM等)
の検証

(共通審査項目)

1位 1億円
2位 8,000万円
3位 6,000万円
4位 4,000万円
5位 2,000万円

(共通 + 各分野審査項目) <各分野 5,000万円>

○各分野審査項目

国土交通省 (インフラ分野)

厚生労働省

農林水産省

警察庁

特別賞 (国土交通部門)

特別賞 (他3部門)

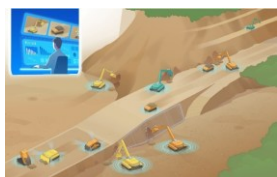
国土交通省インフラ分野でのAI実証検討案（募集対象）

- R8年度GENIAC-PRIZE（懸賞金活用型プログラム）における国土交通省インフラ分野の実証対象領域として、インフラマネジメント、国土強靱化に資する取組を幅広く募集。

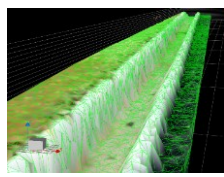
募集対象領域(取組例)

■ 現場施工

(自動施工、工程・施工管理など)



施工の高度化



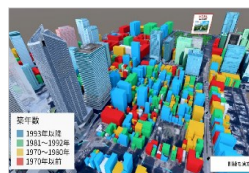
点群データの活用

■ データ連携

(デジタルツイン、シミュレーションなど)



データプラットフォーム



リスクシミュレーション

■ 維持管理

(巡視、点検、異常検知など)



河川巡視



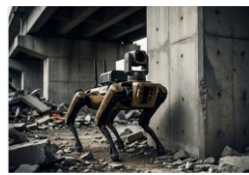
点検業務

■ フィジカルAI

(技術基盤、安全確保など)



データ技術基盤



危険作業

■ 災害対応

(現地調査、衛星利用など)



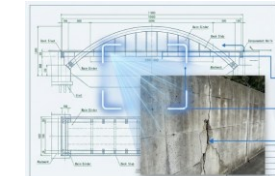
現地調査



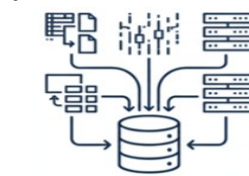
被災状況把握

■ 行政実務

(審査、知識化など)



図面審査



データ構造化・知識化

「現場施工」「維持管理」「災害対応」「データ連携」「フィジカルAI」「行政実務」など国土交通省インフラ分野において、インフラマネジメント、国土強靱化の観点から以下のいずれかに該当する取組であること。

1. 多様化する国民ニーズに的確に対応した質の高い社会資本・公共サービスを実現し、豊かな国民生活と日本の持続的な成長を牽引する取組
2. 防災や公共インフラなど「日本の強み」である現場に通じたデータ整備・活用を推進し、新たなビジネスモデル等を構築する取組
3. 業務プロセスの改革も視野に入れ、技術開発・現場実証を推進する取組